



健康科学教育について

国際認定ラクテーション・コンサルタント（IBCLC）を目指す方のために

IBLCE は国際機関として印刷物においては英国英語を使用します。

Table of Contents 目次

Contact Information 問い合わせ先.....	3
Required Health Science Subjects 必修健康科学科目.....	3
Definitions and General Information 定義と諸規定.....	4
Description of Health Sciences 健康科学の内容.....	5
Biology 生物学.....	5
Human Anatomy & Physiology ヒト解剖学と生理学.....	6
Infant and Child Growth and Development 乳児と子どもの成長と発達.....	6
Introduction to Clinical Research 臨床研究入門.....	7
Nutrition 栄養学.....	8
Psychology or Counselling Skills or Communication Skills.....	8
心理学、カウンセリング技術、コミュニケーション技術のいずれか	
Sociology or Cultural Sensitivity or Cultural Anthropology.....	9
社会学、比較文化学、文化人類学のいずれか	
Basic Life Support 一次救命処置.....	11
Medical Documentation 医学文書.....	11
Medical Terminology 医学用語.....	11
Occupational Safety and Security for Health Professionals.....	11
保健専門家のための職務上の安全と保障	
Professional Ethics for Health Professionals 保健専門家のための職業倫理.....	11
Universal Safety Precautions and Infection Control.....	11
普遍的な安全予防策と感染制御	
Demonstrating Completion of the Health Sciences Education.....	11
健康科学教育の修了の証明	

問い合わせ先 Contact Information

International Board of Lactation Consultant Examiners (IBLCE)
10301 Democracy Lane
Suite 400
Fairfax, VA 22030
USA

www.iblce.org

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会（IBLCE）にはオーストリア、オーストラリア、アメリカ合衆国に事務所があります。IBLCE のウェブサイトの Contact IBLCE のページにあるフォームであなたの住む国を管轄する事務所がわかります。

必修健康科学科目 Required Health Science Subjects

IBLCE の試験を受験する前に志願者はすべて、14 科目の健康科学の科目を修了してはなりません。

すべての初回志願者は保健専門家に必要とされる 14 の代表的な科目の教育の修了を証明しなくてはなりません。願書出願の前に一般教育を修了しておかなくてはなりません。

すべての受験志願者にこれらの科目の教育を修了することを求めているという理論的根拠は IBCLC が母子保健チームの重要な、尊敬に値するメンバーとして機能するために必要な基本的な教育をうけてきているということを確認するためのものです。

以下の 8 科目それぞれについては、志願者は最少 1 つの講座を修了しなくてはなりません。志願者はそれぞれの課程で合格点を取ったこと、その課程は最低限一単位修得できる(たとえば 2 学期制の半期、3 学期制の 1 学期分、4 半期など)期間であったこと、認定された高度教育機関によって発行されたものであることを証明しなくてはなりません。

- 生物学
- 人体解剖学
- 人体生理学
- 乳児と子どもの成長と発達
- 臨床研究入門
- 栄養学
- 心理学かカウンセリング技術かコミュニケーション技術のいずれか
- 社会学か比較文化学か文化人類学のいずれか

残りの 6 科目については、志願者は高度教育機関で修了していても構いませんが、継続教育の中で修了することもできます。

- 一次救命処置
- 医学文書
- 医学用語
- 保健専門家のための職務上の安全と保障
- 保健専門家のための職業倫理
- 普遍的な安全予防策と感染制御

定義と諸規定 Definitions and General Information

- 高度教育とは義務教育終了後に習得する教育のことで、学位もしくは専門資格が授与される専門学校、大学、短期大学、職業訓練校、技術専門学校、商業学校、資格取得のための学校などで習得できるもののことです。
- 国によって単位取得のための期間の名称は異なりますし、高度教育機関によって一学年の分け方も異なります。通常使用されている単位取得のために使われている名称は次のとおりです。
 - 半期：一学年を 2 つに分けた一つ分。通常 16-18 週。
 - 一学期：一学年を 3 つに分けた一つ分。通常 14-16 週。
 - 四半期：一学年を 4 つに分けた一つ分。通常約 12 週。
 - 短期講習：学期と学期の間の集中学習を意味し、この短期講座の受講で通常の 1 学期分と同じ単位が修得できるもの。
- 志願者はそれぞれの健康科学科目の基礎的、もしくは入門編の教育プログラムを修了するように勧められています。上級のプログラムは必要としていません。しかし、認定はされます。たとえば、心理学入門は必修のものですが、もし同じテーマでより高度な学習を修了したら心理学の必要要件として認められます。
- ヒトの母乳分泌と母乳育児に関する健康科学に焦点をあてたコースはここでは必要ありませんが、必要要件としては認められます。たとえば、栄養学の中で、ヒトの母乳分泌と母乳育児に関する栄養学を特に履修する必要はありませんが、それも必要要件として認められます。
- 大学単位認定試験（略称 CLEP 訳者注：アメリカ合衆国における大学単位認定検定の 1 種）によって独学によって得た知識を履修単位と認めます。CLEP の履修証明書により合格した CLEP 試験科目も履修単位として認められます。ただし、CLEP 試験の利用はアメリカ合衆国在住の者にのみ適用されます。
 - 詳しくは下記のサイトを見てください。
<http://www.collegeboard.com/student/testing/clep/about.html>
- DSST（訳者注：上記 CLEP と同じような試験）でも独学によって得た知識を履修単位と認めます。DSST の履修証明書により合格した DSST の試験科目も履修単位として認められます。ただし、これはアメリカ合衆国在住の者にのみ適用されます。
 - For more information, visit 詳しくは下記のサイトを見てください。
<http://www.getcollegedcredit.com/>

- 軍人は書面による成績証明書があれば訓練中に取得した健康科学の単位がみとめられます。
- 高等学校で大学の単位と同等の課程（専修科などと呼ばれることもある）を履修した場合、健康科学のいくつかの単位として使用することができます。その場合、そういった専修課程を修了したことのわかる成績証明書を提出しなくてはなりません。この特例はすべての国で認められるわけではありませんので注意してください。
- 健康科学の課程を取りやすくするためにオンラインでの講座や通信教育の利用もできます。オンラインや通信教育の講座はすべての国で利用できるものではありません。
- ACE (American Council on Education) によって認められた講座かそれに準じた大学での単位は認可を受けた学校の単位として認められます。その講座はこのガイドに書かれているすべての条件を満たしていません。
- 実習つきの講座は必要ありません。
- 講座によっては2つ以上の科目の必要要件に当たる場合もあります。下記の講座の説明をよく読んでみてください。

健康科学の内容 Description of Health Sciences

各講座の説明は認可された高度教育機関で修了しなくてはならない8科目それぞれの教育の一例です。あなたの通う学校の講座説明書を調べたり、履修済みの講座やこれから取得しようとする講座と比較するのに役立つはずですよ。

生物学 Biology

志願者に求められるのは生物体の成長、構造、機能を学ぶ入門編を修了することです。

- 動物学、細胞生物学、遺伝学、微生物学、免疫学や他の生物科学の授業内容も認められます。
- ヒト解剖学と生理学の学習も含んでいれば植物学の授業内容も認められます。

生物学の単位を満たす講座名称と内容は次のとおりです。

講座名	講座の内容
生物学入門	どんな専攻にも向く概論。動物（ヒトを含む）の構造、機能、恒常性維持機構、器官系、行動、高等植物の系統、生態学の概念
一般生物学	生物学の基礎への入門編。細胞の化学的組成、構造、機能から情報のコード化と伝達の本質までを範囲とします。この課程では動物、植物、菌類の主たる系統の概説も含まれます。細胞生物学、遺伝学、進化、生理学、生態学、植物や動物の個体群動態の幅広い法則についても含まれます。

基礎生物学	生物学の基礎への導入。科学的組成、構造、機能から情報の暗号化と伝達の本質までを範囲とします。また動物、植物、菌類の主たる系統の概論も含まれます。
生命科学	この講座では生物階層構成、創発特性、生命の基礎としての細胞、生命、構造と機能の相関関係、進化論的適応、細胞序列、生殖、成長と発達、エネルギー使用、環境への対応を研究します。

ヒト解剖学と生理学 Human Anatomy & Physiology

人体の構造と機能についての学習の基礎課程が求められています。ヒト解剖学と生理学の両方が必要です。

- この二つの科目が一つの講座で履修できることは珍しいことではありません。修了した講座が二つの科目で求められることを満たしているなら一つの講座で2科目履修したことにできます。
- 修了した講座がこの2科目をまとめていないなら、2つの講座を修了する必要があります。

ヒト解剖学と生理学の単位を満たす講座の名称と内容は次のとおりです。

講座名	講座の内容
ヒト解剖学入門	人体の肉眼的解剖学への導入。人体中の構造を見て区別ができ、どこに位置し、どのような見かけなのかを学びます。筋骨格の関連性、主な器官の解剖、が特に必要です。(解剖学の要件にのみ対応していますので、ヒト生理学については別の課程を履修しなくてはなりません。)
ヒト生理学基礎編	生命維持に必要となる生理学的、生化学的作用と一般生理学基礎入門。器官と器官系の作用が特に必要です。コメディカル系、もしくは運動系を専攻している学生でヒト生理学の課程を必要とする学生向け。(生理学の要件にのみ対応していますので、ヒト解剖学については別の課程を履修しなくてはなりません。)
ヒト解剖学・生理学基礎	ヒト解剖学の基礎と生理学の原理を学びます。この講座の履修には基礎生物学、化学、細胞の構造と機能についての知識があることが前提となります。(解剖学と生理学の両方の要件に対応します。)
ヒト生物学	特に人体に特化した(解剖学と生理学)生物学基礎。選択した器官生理学と解剖学総論についての実験もあります。(生物学、解剖学、生理学の要件に対応します。)

乳児と子どもの成長と発達 Infant and Child Growth and Development

IBCLC 資格者は乳児や幼児に平均的に要求される身体、認知、感情、社会性、動作、聴覚、視覚、言語の技能の発達の段階について、理解し、認識する必要があります。

- ヒトの発達を一生を通して学ぶ授業課程も受け入れられますが、できるだけ幼児の発達に焦点をあてた講座も履修してください。

幼児と子どもの成長と発達を単位を満たす講座の名称と内容は次のとおりです。

講座名	講座の内容
小児期の成長と発達	誕生から思春期までの子どもの身体、感情、社会性、認知の要素の成長と発達の学問。成長と発達の原理、段階、理論のテーマも含まれます。
小児期前期の発達	この講座は子どもの受胎から8歳までの身体、認知、社会的感情の発達経過の学問です。ここで学ぶことは2つ、成長、発達、行動の連続的な発達の動態を理解することとそれぞれの子どもの独自性を理解することです。
乳児と幼児期前半の発達	主要な心理学的発達の理論が紹介されます。誕生から3歳までの人格形成をたどります。感覚運動の発達のパターンが呈示されます。相互関係のある発達の本質、障害の特徴と影響、発達に関わるリスク因子についての学問です。
発達心理学	発達心理学のカリキュラムは一生を通しての人格、認知能力、行動の変化について調査します。ですから価値のある職業に就く準備だけでなく、発達心理学のカリキュラムに登録する学生は実地活動の中で専門家による科学的な結論を学ぶことになるので自分自身のことをよく学び、理解することになります。(乳児・子どもの成長と発達、心理学の両方の要件に対応します。)

臨床研究入門 Introduction to Clinical Research

IBCLC 資格者は基礎的な学術調査方法論を理解し、批判的に読み取る技術を持ち、統計学的処理方法になじむ必要があります。

- 健康科学以外の研究に焦点をあてた講座は受け入れられません。
 - たとえば、英国文学、経済学、マーケティング、とか法律の研究についてのリサーチは臨床研究への導入の要件を満たしません。

臨床研究への導入の要件を満たす課程の名称と内容は次のとおりです。

講座名	講座の内容
批判的質問と研究入門	基本理念入門、概念、エビデンス、科学的質問に関する能力、エビデンスに基づき情報提供したうえでの実践、ヘルスケアの研究の応用
健康科学の研究手法	この講座に含まれるのは、研究計画、分析的統計と疫学調査方法、観察研究におけるエラーのいろいろな原因、多変量解析への概念的アプローチ、生物統計学の基本、ですが、特に平均値、出現率、回帰係数、分割表。また分析統計学と疫学調査方法についても学びます。
健康専門家のための統計学	この講座では中心傾向や変異性、テストの有効性、信頼性、客観性の概念、推測統計学に使われる基本的な技術、といった統計学の基礎的な概念に焦点をあてます。査読を経た科学研究の解釈に重点がおかれます。

統計学入門	統計学の初級入門。平均値と出現率のバランスを考えるための記述統計、確率、推定、仮説についても学びます。
公衆衛生研究と方法	この研究入門講座は公衆衛生研究の基礎的な概念と手法を紹介するものです。最新のコミュニティおよび公衆衛生研究方法を批判したり活用したりすることについて特に学びます。
倫理学と研究	この講座では研究に対し利益相反、著者としての責任、ヒトや動物を被験者として使うことへのポリシー、違法行為の扱い、適正なデータ管理、研究資金の規定と手続きなどのような責任ある行動についてのものです。学生は授業で討論してケーススタディを研究します。

栄養学 Nutrition

IBCLC 資格者は炭水化物、タンパク質、ビタミン類、ミネラル、酵素といった食物の栄養の役割と機能の基本的な理解を必要とします。栄養もしくは生化学の課程はこれを支える教育となります。

- 個人へのフィットネス ウェルネスの講座は栄養学での必要要件を満たしていません。

栄養学の要件を満たす課程の名称と内容は次のとおりです。

講座名	講座の内容
ヒト栄養学の原理	ヒトの栄養についての普遍的な入門で、栄養の解剖学的、生化学的、生理学的事象に焦点をあてます。必須栄養素とそのヒトの代謝における役割を詳しく学びます。講座の全体の重点目標は代謝の統合にあります。討論の授業では食事評価を含むヒトの栄養を応用面から検討します。
栄養学入門	この講座は栄養科学の原理と概念への入門編です。ヒトの栄養所要量に加え、ヒトの成長、細胞機能、健康への栄養の役割についても触れるので医学、生化学、生理学、食事療法学、食品科学の分野へも広げます。体内での栄養素の機能のメカニズムについての知識を得るように求められます。ここでは食品に含まれる栄養素を理解し、体内で消化、吸収、運搬、代謝の生化学的経過、そして栄養が組織の中で正常な細胞の成長と恒常的維持ができるような科学的機能についても学びます。最適な健康を増進するためのバランスのとれた食事における特定の栄養素が果たす役割についての理解も進みます。
生化学 101	農学、生物、化学、栄養科学を学んだ大学卒業生と大学上級生のための概論。アミノ酸 タンパク質 炭水化物 脂質の化学、ビタミン、酵素、タンパク質の構造、糖代謝

心理学かカウンセリング技術かコミュニケーション技術のいずれか

Psychology or Counselling Skills or Communication Skills

授乳の相談は積極的に聞き取り、共同作業で問題解決する技術を備えたカウンセリング業務です。ですから IBCLC 資格者にはヒトの人格形成についてと効果的な対人コミュニケーションの原理の完全な理解が必要です。

- 演説法、メディアコミュニケーション、マーケティング、産業心理学といった課程はここでの必要要件にはあてはまりません。

心理学かカウンセリング技術かコミュニケーション技術のいずれかの必要要件は以下のとおりです。

講座名	講座の内容
心理学の基礎概念	科学としての心理学を紹介します。学習、動機づけ、発達、人格と測定法の内容と方法を研究します。
心理学入門	心理学の選択された内容の概論で、人格、ヒトの発達、生理学的心理学、学習、知性、遺伝と環境、動機づけと感情についても学習します。
応用心理学	行動の原理、戦略、個人、組織、コミュニティの変化に向けてのシステムアプローチの概観
対人コミュニケーションの基礎	対人コミュニケーションの理論と原理で、コミュニケーションのモデル、言語・非言語での伝達システム、意思伝達のできる関係の分析などを学びます。
ヘルスコミュニケーション	健康に関係した消費者と供給者の間、家族、ヘルスコミュニケーションキャンペーンの背景について考察します。健康や疾病の認識の文化による違いを理解して交流を持つことに特に注目します。
消費者と供給者のヘルスコミュニケーションキャンペーン	身体的にも心理学的にも幸福感を増進するのと、医療介護、健康増進、疾病予防、リスクコミュニケーションのときの相関的なヘルスコミュニケーションの役割の研究と実践を調査します。

社会学か比較文化学か文化人類学のいずれか

Sociology or Cultural Sensitivity or Cultural Anthropology

世界のなかでの移動が多くなった今、IBCLCは社会的な概念を理解し、文化の違いに敏感でなくてはなりません。社会的概念とヒトの行為を文化の見地から見る必要があります。

- 経済学の課程は受け入れられません。

社会学か比較文化学か文化人類学いずれかの必要要件は以下のとおりです。

講座名	講座の内容
社会学入門	基礎的な社会学の概念の入門。文化の枠組みの中でヒトの行為の様子を調べ、個人とグループでの相互作用、社会移動、階層、地位と階級、人種や性差の関係、都市化、犯罪と犯罪学、社会の変革と再構成にも言及します。
社会学の要素	社会生活の研究で、いかにヒトの集団は形成されるのか、いかにその集団は変化し、それがどう個人に影響するのかを学習します。いろいろなヒトの集団や社会団体が人間のあり方を決定し、また、人間によってそのあり方を決定されるのかについても考えます。
異文化への配慮	この課程はクライアントが自分の受けたケアに対してどう感じるかに影響する文化的背景について、さまざまな方法を用いて学生が理解を広げられるような経験ができるように企画しています。
文化人類学入門	民族誌の記載と種族、発達、現代の社会事情の分析をもとに学習して文化人類学の入門。この課程では参加者は文化の研究のいろいろな概念と取り組み方を知り、批判的な読み方、考え方や分析力のある書き方ができるような体験をします。

一次救命処置 Basic Life Support

心肺蘇生法（CPR）や新生児蘇生法（NPR）などいろいろな基本的な救命処置の講座がここでの必要要件を満たします。

医学文書 Medical Documentation

患者さんに提供したケアを簡潔な、わかりやすく記録する能力は IBCLC 資格者には必須の技術です。

医学用語 Medical Terminology

母子保健チームで尊敬に値するメンバーとして働けるように、IBCLC 資格者は基本的な医学用語を理解していなくてはなりません。

保健専門家のための職務上の安全と保障 Occupational Safety and Security for Health Professionals

IBCLC 資格者にとって暴力やストレスにどう対処するかと同じく背部損傷やラテックスアレルギーをどう避けるかというような安全を守る方法を訓練しておくことは大切なことです。

保健専門家のための職業倫理 Professional Ethics for Health Professionals

守秘義務、インフォームドコンセント、利益相反などの原理を理解することは IBCLC 資格者の倫理・職務行動規範にとって必要なことです。

普遍的な安全予防策と感染制御 Universal Safety Precautions and Infection Control

IBCLC 資格者は自分自身も患者さん/クライアントたちも病気にさらされないように保護し、効果的な衛生手段を講じて病気の広がり避ける方法を知っていなくてはなりません。

健康科学教育の修了の証明 Demonstrating Completion of the Health Sciences Education

すべての IBLCE 受験者は健康科学教育の修了を証明する書類を提出できるように準備しなくてはなりません。願書が監査に選ばれた志願者には必要とされる書類と提出期限が通知されます。健康科学教育は IBLCE の願書提出の前に修了していなくてはなりません。

承認された保健医療専門家の教育の一つの資格のある志願者は政府発行の免許状か登録証の写しか高度教育機関が発行した免状、成績証明書、学位記の写しを提出することで健康科学教育の修了を証明してください。

ほかの志願者は健康科学教育の修了を必修 8 科目については高度教育機関で修了したと認められた成績証明書を、残りの 6 科目については修了証明書を提出しなくてはなりません。成績証明書と修了証明書には 14 科目の健康科学教育の修了を証明しなくてはなりません。

IBLCE のスタッフは願書提出の前に課程の確認はしません。